



☆☆☆

潮来保健所感染症情報メール【令和7年6・7月号】

☆☆☆

◆◇  
感染症発生動向◇◆  
<全数把握対象疾患(2025年4/28~6/1(18週~22週))>

## 【潮来保健所管内】

2類	結核 2 件
5類	百日咳 64 件

## 【茨城県内】

2類	結核 47 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症 8 件
4類	E型肝炎 2 件、オウム病1件、日本紅斑熱1件、レジオネラ症 12 件
5類	アメーバ赤痢1件、ウイルス性肝炎1件、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)5件、侵襲性インフルエンザ菌感染症1件、侵襲性肺炎球菌感染症 15 件、水痘(入院例)1件、梅毒 33 件、播種性クリプトコックス症 1 件、百日咳 480 件、麻しん 6 件

## &lt;全数把握対象疾患(2025年6/2~6/29(23週~26週))&gt;

## 【潮来保健所管内】

5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 件、梅毒 1 件、百日咳 72 件
----	--

## 【茨城県内】

2類	結核 23 件
3類	腸管出血性大腸菌感染症7件
4類	E型肝炎 2 件、日本紅斑熱 1 件、ライム病 1 件、レジオネラ症 15 件
5類	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染 1 件、急性脳炎 1 件、劇症型溶血性連鎖球菌感染症 1 件、後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件、侵襲性インフルエンザ菌感染症 2 件、侵襲性肺炎球菌感染症 5 件、水痘(入院例)5件、梅毒 27 件、百日咳 540 件、麻しん 1 件

## &lt;定点把握疾患報告状況(2025年4/28~6/29(18週~26週))&gt;

## ◎伝染性紅斑

当所管内の定点あたりの報告数は、第 26 週で 1.67(前週比-0.33)となっており、茨城県、管内共に高い推移となっています。茨城県内の 2025 年(第 26 週時点)の年間累積報告数に占める報告年齢群別の割合は、5 歳が 17%と最も高く、次いで 4 歳の 16%、6 歳の 14%となっています。

2025 年の 1 歳と 2 歳の報告割合は、2015 年以降(報告数が年間 200 件未満であった 2021 年~2023 年は除く)最も低くなっており、例年と比較すると 5 歳以上からの報告割合がやや高くなっています。

今後の発生動向に注意が必要です。

### ◎突発性発疹

当所管内の定点あたりの報告数は、第 26 週で 0.67(前週比+0.67)となっています。茨城県内と比べ高い推移となっているので、今後の発生動向に注意が必要です。

### ◎ヘルパンギーナ

当所管内の定点あたりの報告数は、第 26 週で 1.00(前週比+0.33)となっています。茨城県内と比べ高い推移となっているので、今後の発生動向に注意が必要です。★「定点把握対象疾患報告数」も合わせてご確認ください。



### はしか(麻疹)



県内における、麻疹の報告が続いています。2025 年の累計報告数は 22 例(2025 年 6 月 19 日時点)となり、直近 10 年で最多だった 2019 年の報告数(17 例)を上回っています。麻疹は感染力がきわめて強い感染症で、予防にはワクチン接種が有効です。予防接種歴を確認し、2 回接種していない方は予防接種を検討しましょう。

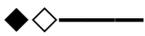
- ・症 状:発熱、発疹、咳、鼻水、目の充血など
- ・感染経路:空気感染(飛沫核感染)、飛沫感染、接触感染
- ・潜伏期間:10~12 日間(最大 21 日間)
- ・治 療:特別な治療はなく、対症療法
- ・予防方法:ワクチン接種

はしか(麻疹)に注意しましょう!(茨城県感染症情報センター)

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/measles2.html>

麻疹での国内外での報告増加に伴う注意喚起について(協力依頼)(厚生労働省):

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/tuuchi/documents/jimurenaku\\_20250319.pdf](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/tuuchi/documents/jimurenaku_20250319.pdf)



### 百日咳



茨城県における 2025 年第 25 週の百日咳の報告は 119 例と、1 週間当たりの報告数が 5 週連続で 100 例以上となりました。また、2025 年の累計報告数は 957 例となり、これまで最も報告数の多かった 2019 年(433 例)の 2 倍以上となっています。全国的にも報告数の多い状況が続いています。

当所管内の報告数は 2025 年第 26 週で累計 165 件となりました。年齢別の発生状況を確認すると、小・中学生が大半を占めているものの、成人からの報告も増加してきています。また、地域別では鉾田市が最も多く、次いで行方市が多くなっています。他の市でも感染が確認されており、今後の発生動向には引き続き注意が必要です。

百日咳に注意しましょう!(茨城県感染症情報センターリーフレット)

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/documents/pertussis\\_for\\_general\\_public.pdf](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/kikaku/kikaku/documents/pertussis_for_general_public.pdf)

過去に配信した内容を当所ホームページに掲載しています。

[https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/itaho/hoken/itakohc/category/kenko-arekore/kansenshoinfo\\_itakohc.html](https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/itaho/hoken/itakohc/category/kenko-arekore/kansenshoinfo_itakohc.html)

◆◇関係リンク◇◆

<茨城県感染症情報センター>

<https://www.pref.ibaraki.jp/hokenfukushi/eiken/idwr/index.html>

◆◇問い合わせ先◇◆

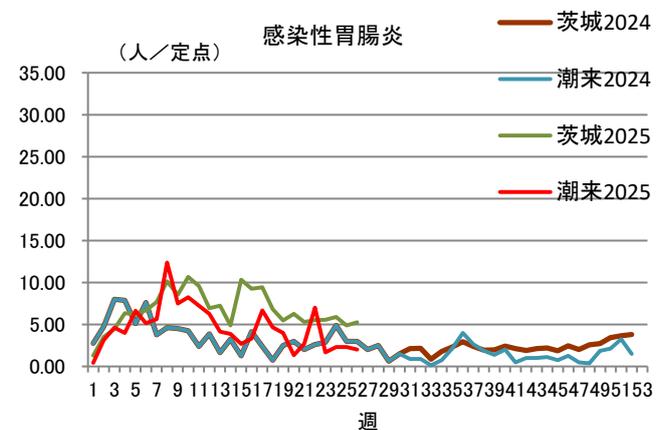
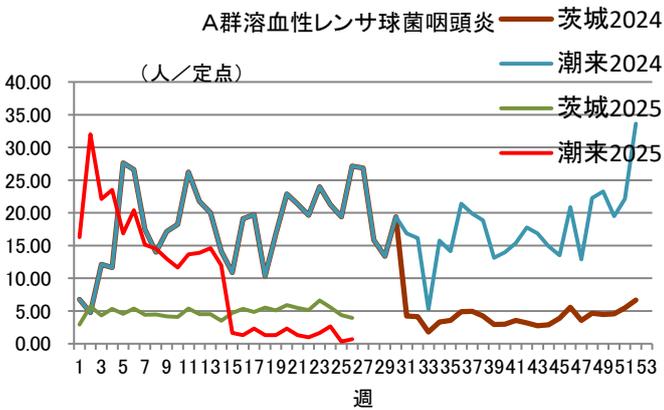
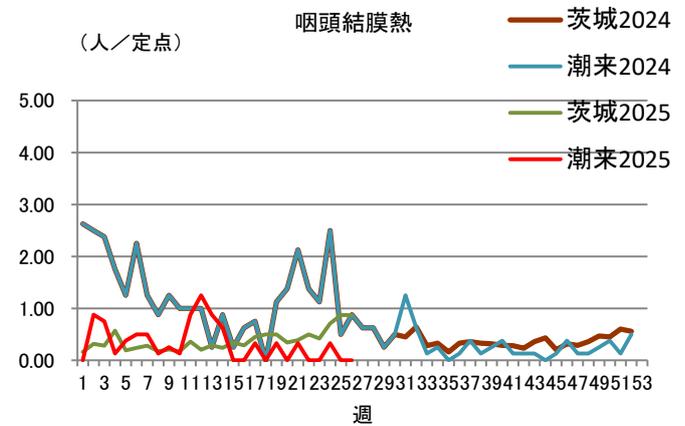
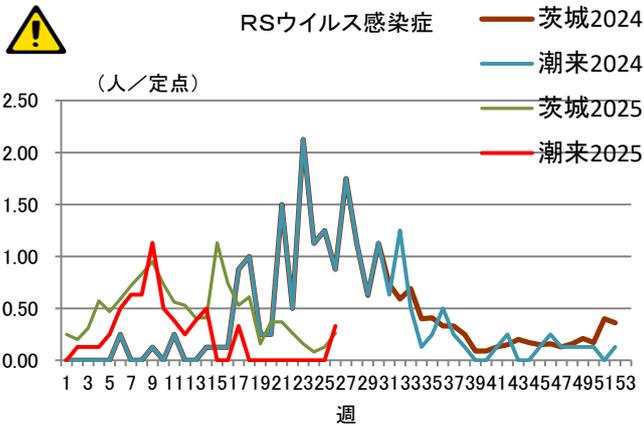
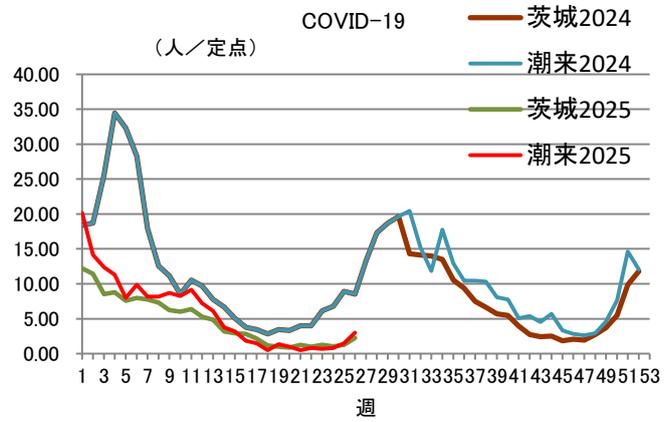
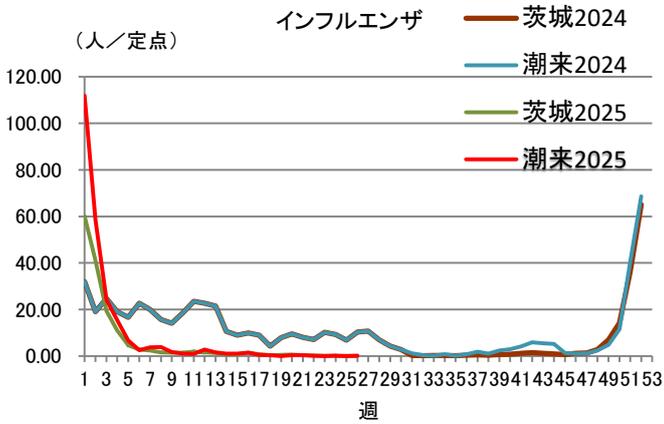
茨城県潮来保健所 保健指導課

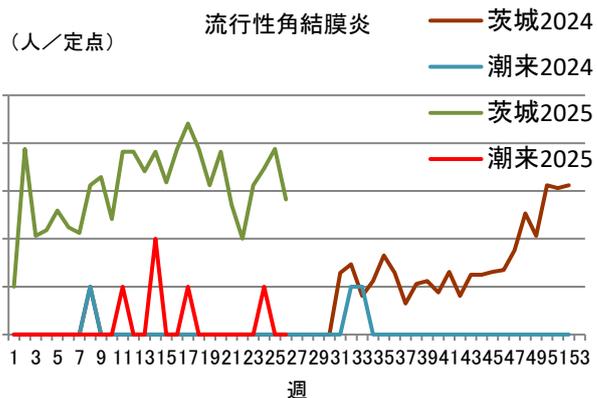
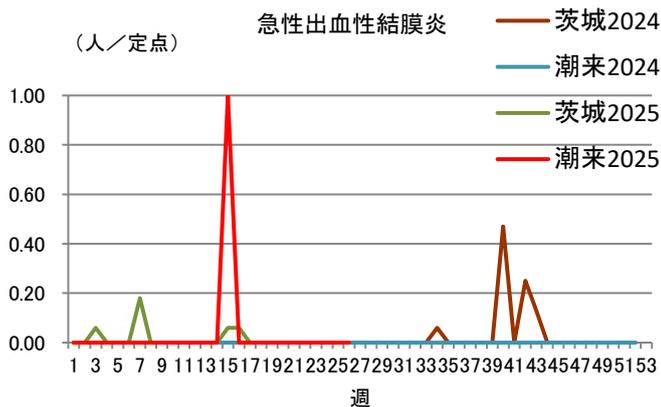
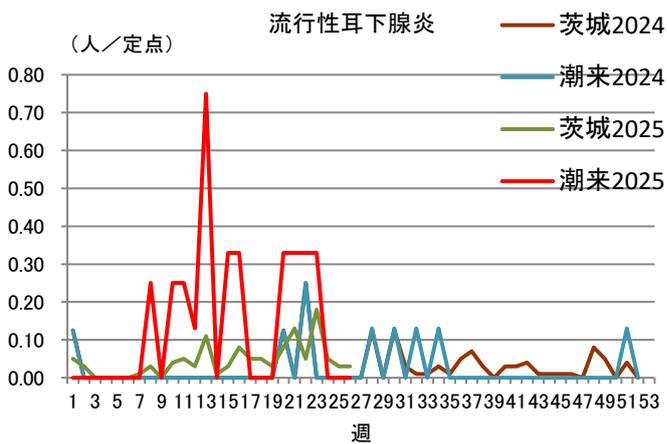
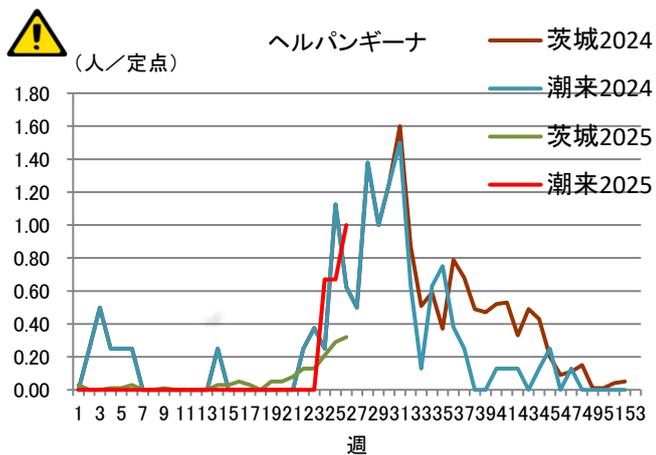
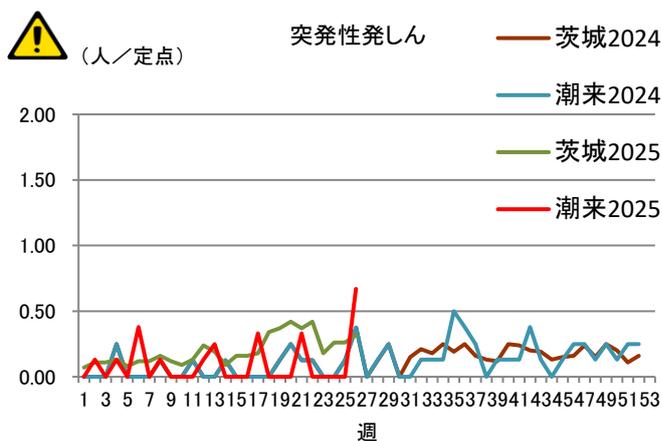
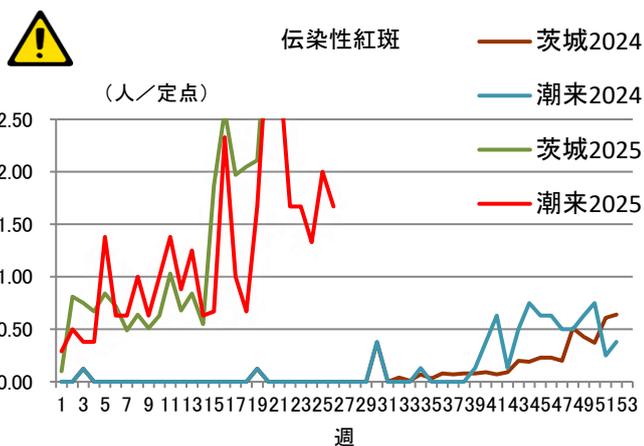
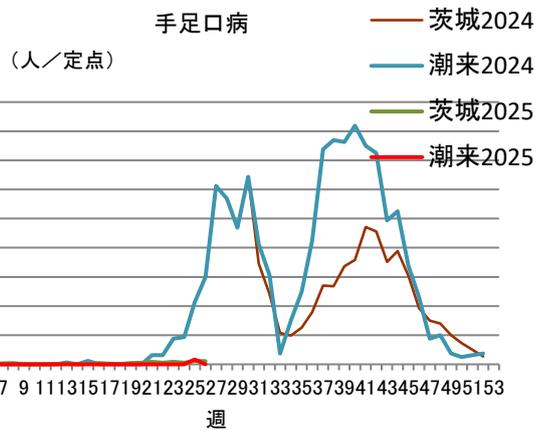
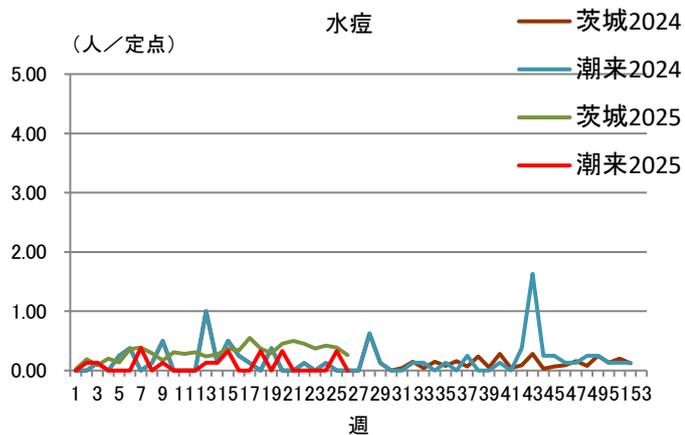
TEL:0299-66-2174

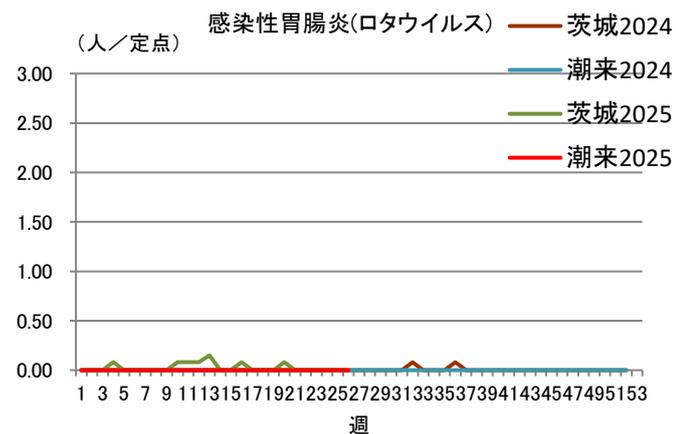
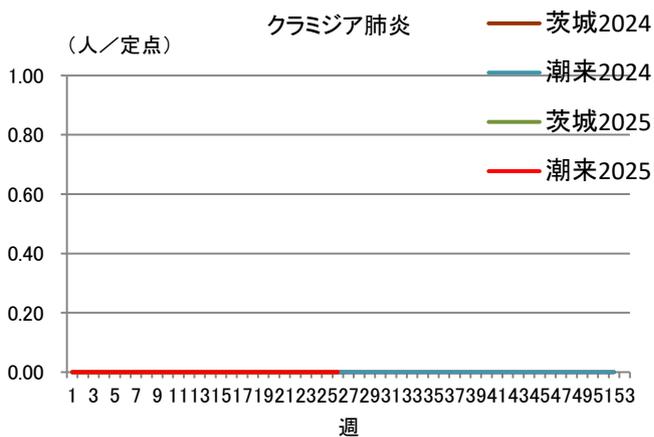
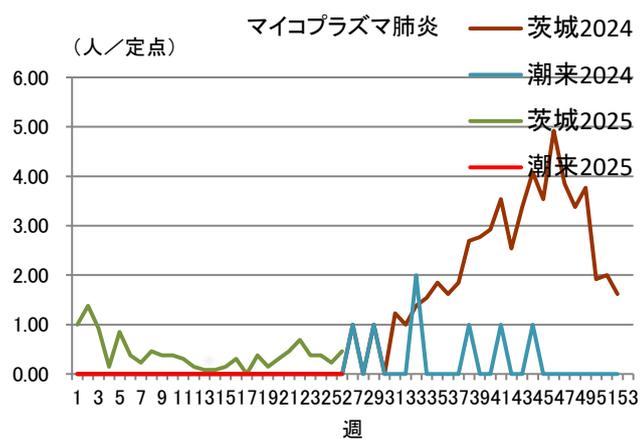
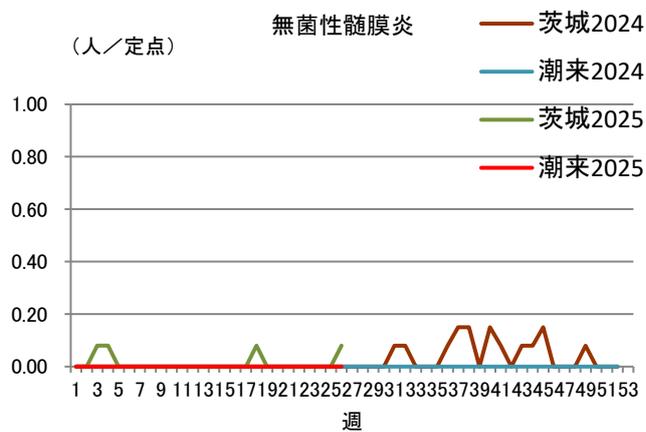
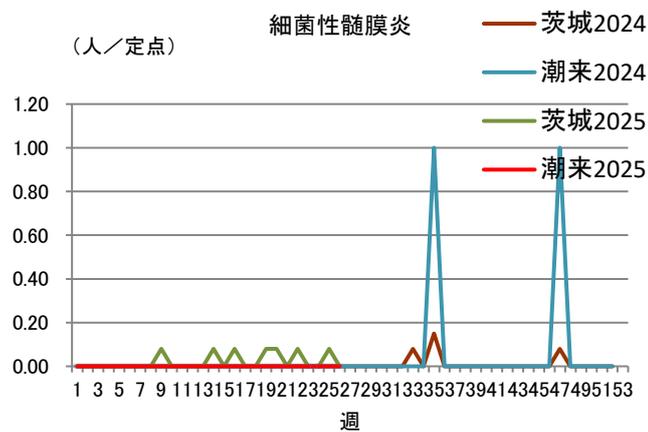
Mail:itaho05@pref.ibaraki.lg.jp

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2024年・2025年

※急性呼吸器感染症 (ARI) サーベイランス開始に伴い定点医療機関の見直しを実施したため、2025年第1～14週と2025年第15週以降では、定点医療機関数が異なります。







# 性感染症報告数【月別発生状況】2024年・2025年

